

MI_2435 : 修理キット - 圧力スイッチ20mbarのダイオードの交換



iVario Pro L P / XL P



45分



標準



2024年12月27日

テーマ

ここでは、圧力スイッチ20mbarに配線されているダイオードの交換についてご説明します。

修理キットを使用して、新しいダイオードを既存のケーブルハーネスに接続します。そのため、ケーブルハーネス全体を交換する必要はありません。

対象となる製品/アクセサリー

iVario Pro

- L P
- XL P

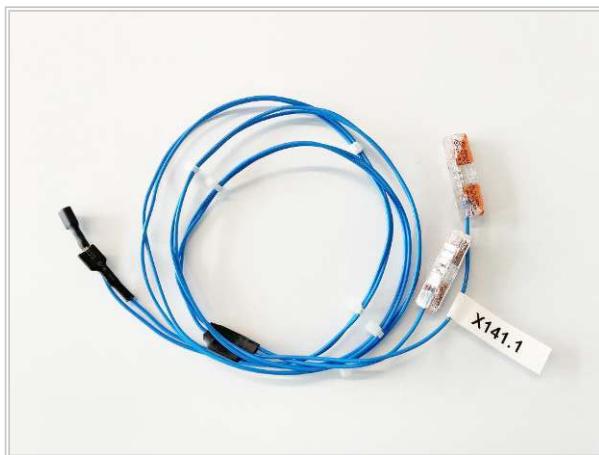
必要な工具

- 標準
- マルチメーター（オームメーター）

必要となるコンポーネント

修理キット : 40.08.243P

- ダイオードとプラグが付いたケーブルセット



一般情報

注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、規定のトレーニングを受けた技術者のみが実施できます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置

- 蓋内のメンテナンスフラップの下
- 電装部

安全上の指示

⚠ 危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

電源との接続を切ってください。

ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

注記

操作パネルを取り外す際の、ケーブルの根元部分と操作パネルの破損

操作パネルがケーブルの根元部分で設置スペースに繋がれています。

ケーブルの根元部分が破損しないよう、注意して操作パネルを取り外してください。

傷がつかないように、注意して操作パネルを置いてください。

注記

操作パネルを開く際に不適切な物を用いる

操作パネルを上に押す際に、鋭いまたは尖った物を用いないでください。ボディーとパッキンが破損するおそれがあります。

注記

地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があり、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

作業手順 - ケーブルセットの取り付け

- ✓ 修理キットが用意されています。
 - ✓ ユニットのスイッチが切られて、電源から外されています。
 - ✓ 給水が停止しています。
 - ✓ ユニットの背面に手が届きます。
1. 電装部を開きます。
これについては、設置マニュアルを参照してください。
 2. 蓋内のメンテナンスフラップの2本のネジを外します。
 3. メンテナンスフラップを取り外します。

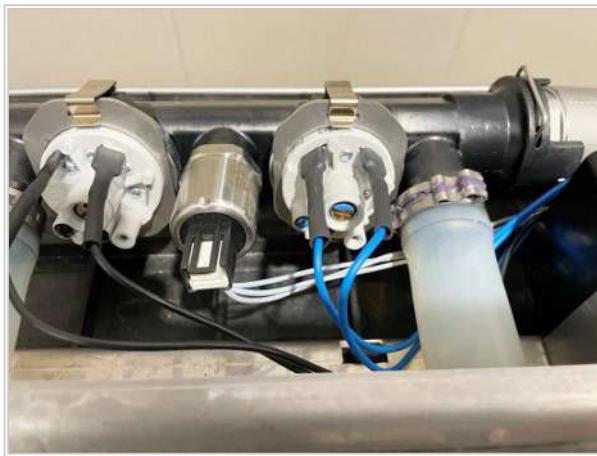


4. 圧力スイッチ20mbarの2本のケーブルを外します。

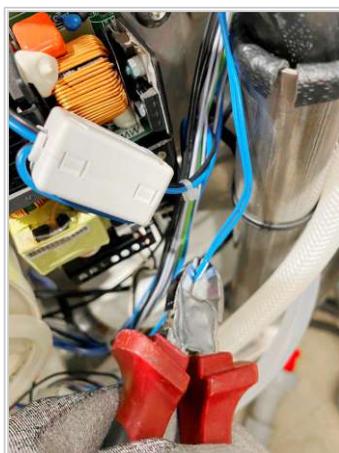


5. 外したケーブルを電装部まで引き出します（ここでは図示されていません）。

6. 続いて逆に、修理キットの対応するプラグが付いた新しいケーブルを取り付けます。
7. 新しいケーブルを圧力スイッチの任意の場所に接続します。



8. 新しいケーブルをケーブルハーネスに固定します。
9. 新しいケーブルを接続するのに十分な長さのケーブルが残るよう、古いケーブルを切断します。



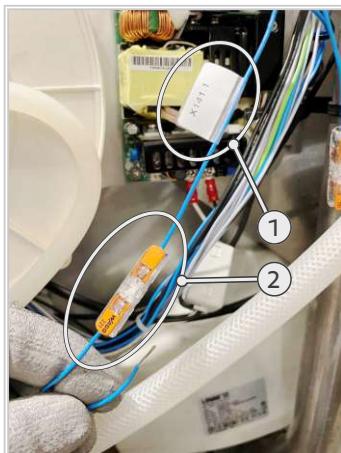
10. IOボードからプラグX141を外します。



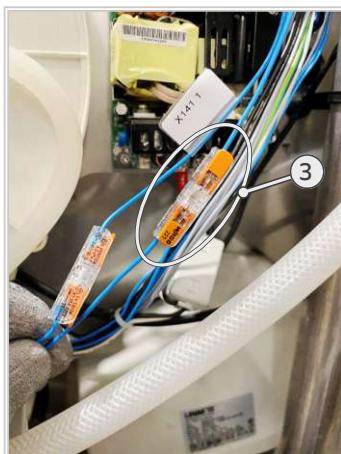
11. オームメーターを使用して、プラグX141（青い芯線）と切断した2本のストランドの間の導通を測定します。
X141プラグとストランドの接続が必要です。



12. このストランドを新しいケーブルX141-1（圧力スイッチ20mbarから来ている）に接続します。
対応するケーブルにはステッカー（1）が貼られています。付属の導通コネクター（2）を用いて接続します。



13. 次に、他の2本のケーブル（3）を互いに接続します。



14. 以下の手順に従ってテストを実行します。
>> これで取り付けの完了です。

作業手順 - テストの実行

1. 圧力スイッチ20mbarのいずれかのケーブルを外します。



2. メンテナンスフラップを除いて、ユニットを再び組み立てます。
3. ユニットの電源を入れます。
4. 水を使わずに圧力調理プロセスを開始します。
5. 蓋を下げます。
6. 蓋をロックします。
7. すぐに蓋のアンロックを試してください。
➢ 蓋はアンロックできてはいけません。
8. 圧力スイッチから外したケーブルを再び接続します。



- これで蓋を再びアンロックできるようになるはずです。
9. メンテナンスフラップを再び取り付けます。
 - >> これでテストの完了です。

